

# わたしたちの 働きかた 2022

働き方改革通信  
令和4年11月11日

発行：長野県教育委員会  
(義務教育課)

## 働き方が変わる その式「職員間の風通しのよさ」

～平日時間外勤務時間 昨年比20%減の実例紹介～

「これまでの当たり前を横においた、新たな発想が必要」「子供と向き合う時間をいかにして生み出すかという視点で考えたい」等々、前号の「働き方が変わる その式」の感想を頂きました。さらに今回は、職員が一体となって働きやすい職場づくりを行い、「風通しのよい職場」を実現させ、昨年比20%減を達成した実例を紹介します。

| 学校名  | R3,6月平日時間外勤務<br>一人あたり平均時間 | R4,6月平日時間外勤務<br>一人あたり平均時間 | 縮減率    | 縮減の主な要因                    |
|------|---------------------------|---------------------------|--------|----------------------------|
| B中学校 | 70時間01分                   | 56時間39分                   | ▼19.6% | ・職員のアイデア出し<br>・肯定的に受止める管理職 |

### 職員が一体となって改善のアイデアを実現

Q：「職員が一体となって」について詳しく教えてください。

【推進リーダーによる研修】

SHAREしよう 5分

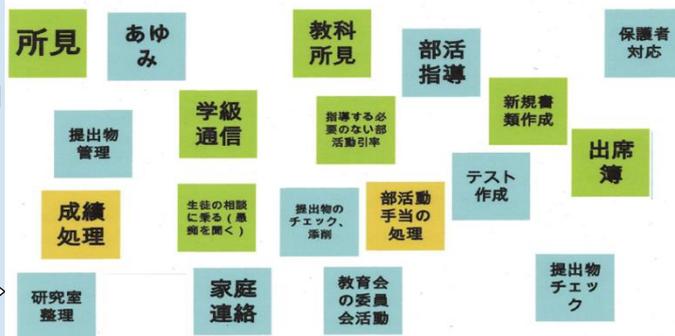


・近くの先生方と情報交換してください【推進リーダー】

・削減、効率化できそうな仕事を話題に

・「業務改善」につながるアイデアを2枚目のジャムボードに付箋で記入

【職員から出された改善できそうな業務】



【実際に改善を実現させたもの】

教科担任  
全学年の  
受持ち廃止

テスト  
採点者  
部活指  
導免除

通知票  
教科コメント  
縮減

職員会資料 PDF 化

校務分掌偏り解消

👉ここがポイント

- ・推進リーダーの存在
- ・「活き活きと取り組むために」「軽重をつける」という視点で検討
- ・やると決めたことはすぐやる
- ・年度途中の提案でも、管理職が肯定的に受け止める

年度途中であっても、実現可能なことから調整し、速やかに実施しました。こうした改善に向けた語り合いを積み重ねた結果、より一層雰囲気はよくなり、風通しのよい職場となりました。職員間のコミュニケーションが円滑になったと感じます。



【B中学教頭先生より】

今回取材し話を聞かせて頂いた各先生方の声は、とても明るく弾んでいたことが印象的でした。職員が一体となって働きやすい職場になっている手応えを感じている証だと思います。上記事例についてのお問い合わせは、義務教育課（026-235-7426）担当（千葉）までお願いします。

# 学校における働き方改革推進のための方策【概要版】

長野県教育委員会

## 1 目的

### ○質的な視点

- ・心身の健康を保ちながら、生き生きとやりがいを感じて豊かな教職生活を送る
- ・教職員としての専門性や創造性を高め、子どもたちへの質の高い教育を実現

### ○量的な視点

- ・時間外在校等時間の縮減（原則年 360 時間以内及び月 45 時間以内）

## 2 方策

※ワーク・エンゲイジメント：仕事に誇りを持ち、仕事にエネルギーを注ぎ、仕事から活力を得て生き生きしている状態

|                | (1) 学校業務の協業化・分業化・外部化・システム化による業務の削減   | (2) 家庭・地域・関係機関・企業等との連携・協働体制の構築  | (3) ワーク・エンゲイジメントの高い職場づくりとワーク・ライフ・バランスの実現  |
|----------------|--|---|---|
| 【A】各学校の取組      | <p>① <b>信州型コミュニティスクール</b><br/>・効果的活用促進</p> <p>④ <b>校内外の会議や研修会等</b><br/>・短縮、効率化、オンラインツールの効果的活用</p> <p>⑥ <b>行事や日常業務</b><br/>・精選や見直しの推進</p> <p>⑦ <b>学校・家庭・地域等の役割</b><br/>・分担見直しや関係の再構築</p>  | <p>① <b>学校単位の働き方改革推進</b><br/>・重点的に取り組む期間や自校の取組の成果や課題を振り返る期間の設定</p> <p>② <b>学校・保護者・地域間の迅速な情報共有</b><br/>・連絡手段のデジタル化推進</p> <p>③ <b>学校事務職員の学校経営参画</b><br/>主体的、創造的な参画の推進</p>   | <p>① <b>バランスの取れた学校生活・家庭生活</b><br/>・「長野県中学生期のスポーツ活動指針」や「長野県中学校の文化部活動方針」の基準に沿った課外活動や部活動等の運営徹底</p> <p>② <b>メンタルヘルス対策の充実</b><br/>・学校における労働安全衛生管理体制の整備</p>   |
| 【B】市町村教育委員会の取組 | <p>② <b>統合型校務支援システム</b><br/>・検討、導入</p> <p>③ <b>保護者の利便性向上や教職員の業務負担軽減</b><br/>・学校徴収金（給食費や学年費等）会計業務の負担軽減</p>  | <p>③ <b>学校事務職員の学校経営参画</b><br/>・教育事務に関わる教育委員会と学校の連携体制構築</p> <p>⑤ <b>地域スポーツ・文化環境整備</b><br/>・年齢や学区の枠を超えて練習等を行うことができる活動拠点の構築</p>  | <p>② <b>メンタルヘルス対策の充実</b><br/>・学校における労働安全衛生管理体制の整備</p> <p>④ <b>働きやすい職場環境整備</b><br/>・在宅勤務や時差勤務、1年単位の变形労働時間制等、多様な働き方についての研究</p>  |
| 【C】長野県教育委員会の取組 | <p>② <b>統合型校務支援システム</b><br/>・サポート体制の充実<br/>・導入により業務量が縮減した好事例の周知、広報</p> <p>④ <b>校内外の会議や研修会等</b><br/>・オンライン開催による移動、開催時間の短縮</p> <p>⑤ <b>専門的観点に基づく対応支援</b><br/>・専門スタッフの拡充、連携推進</p> <p>⑥ <b>行事や日常業務</b><br/>・精選や見直しに関する好事例の周知、広報</p> <p>⑧ <b>教科指導の高度化や学校のICT環境</b><br/>・「1人1台端末」の効果的な活用の研究や環境整備</p> | <p>① <b>学校単位の働き方改革推進</b></p> <p>⑤ <b>地域スポーツ・文化環境整備</b><br/>・好事例の周知、広報</p> <p>③ <b>学校事務職員の学校経営参画</b><br/>・事務職員の資質・能力や意欲を高める体系的な研修制度整備</p> <p>④ <b>学校における働き方改革に関する理解促進</b><br/>・家庭・地域・関係機関・企業等に対する広報活動や研修会等の実施</p> <p>⑥ <b>民間企業等の学校教育活動やPTA活動への参加促進</b><br/>学校支援認証制度や学校応援企業登録等の条件整備</p> | <p>① <b>バランスの取れた学校生活・家庭生活</b><br/>・児童生徒・保護者・地域への理解を促す周知・広報</p> <p>③ <b>健康で生き生きとやりがいを実感する教職生活の創造</b><br/>・必要な調査実施、好事例の周知等によるワーク・エンゲイジメントの高い職場づくり推進</p> <p>④ <b>働きやすい職場環境整備</b><br/>・在宅勤務や時差勤務、1年単位の变形労働時間制等、多様な働き方についての研究</p> <p>⑤ <b>学び続ける教職員支援</b><br/>・キャリアステージに応じた専門性とキャリア形成を重視した研修の実施</p> |

長野県教育委員会事務局 義務教育課管理係

(課長) 加藤 浩 (担当) 千葉 富夫

電 話 026-235-7426 (直通)

F A X 026-235-7494

電子メール [gimukyo@pref.nagano.lg.jp](mailto:gimukyo@pref.nagano.lg.jp)